

生産性向上に関するアンケート調査結果概要

- ・生産性向上を図るうえで、設備投資の導入は考えているが、ITについては効果や費用の面から躊躇し導入に踏み込めていない状況が伺える。
- ・売上を上げている事業者は、クラウドサービスやITによる生産管理、マーケティングなど、より踏み込んだITの活用を行っている。
特に、サービス業はITの活用が積極的であり、従業員が増えていない中で売上を伸ばしていることから、生産性を高めている状況が伺える。

調査概要

- (1) 調査対象 熊本商工会議所管内中小・小規模事業者
- (2) 回答数 425社
- (3) 調査期間 2018年12月7日～2019年1月11日
- (4) 調査方法 メール、郵送（インターネット、FAXによる回答）
- (5) 調査項目 ITの活用状況、課題、
生産性向上のための取り組み
生産性向上に向けて行政・商工会議所に臨むこと 等々

主な結果概要

【1】売上高・従業員数の変化

「売上高は増加」は48.2%、また、「従業員数は増加」は27.5%。

【2】生産性向上のための取り組み

「IT導入や設備投資を考えている」が148件でトップ。次いで、「人手を増やす」が123件。

【3】ITの活用状況

「売上金の会計処理や事務処理」が297件でトップ。次いで「自社のホームページを有し、問い合わせや受注につなげている」が237件。

【4】IT活用の事業者群等

- ・「売上高増・従業員増なし」の事業者群は、「クラウドサービス」、「ITによる生産管理やマーケティング」、「ECの活用」の利用が合計92件と他の事業者群と比ベトップ。
- ・サービス業は、従業員が「増加していない」が80.5%で、売上は「増加した」が52.5%。
- ・サービス業は、「クラウドサービス」、「ITによる生産管理やマーケティング」、「ECの活用」の合計が96件でトップ。

【5】IT導入の状況

「導入は考えていない」が49%でトップ。次いで、「わからない」が30%。

【6】自社におけるIT活用上の課題

「IT導入の効果がどれほどあるのかわからない」が25件でトップ。次いで「ソフト販売やシステム開発の会社に依頼すると費用が高いため」が19件。

生産性向上に関するアンケート調査結果（主な調査結果）

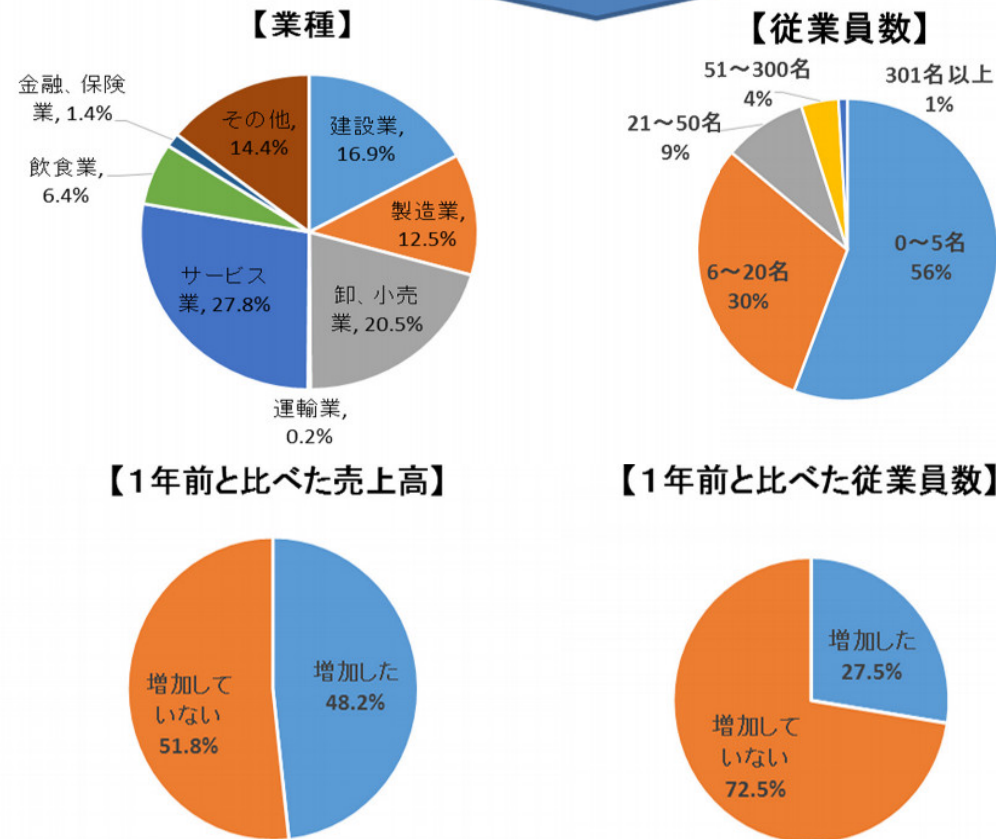
2019年1月
熊本商工会議所
中小企業活性化委員会

1. 調査概要

- (1) 調査対象
熊本商工会議所管内中小・小規模事業者
- (2) 回答数 425社
- (3) 調査期間 2018年12月7日～2019年1月11日
- (4) 調査方法 メール、郵送（インターネット、FAXによる回答）
- (4) 主な調査項目
 - ① ITの活用状況、課題
 - ② 生産性向上のための取り組み
 - ③ 生産性向上に向けて行政・商工会議所に臨むこと 等々

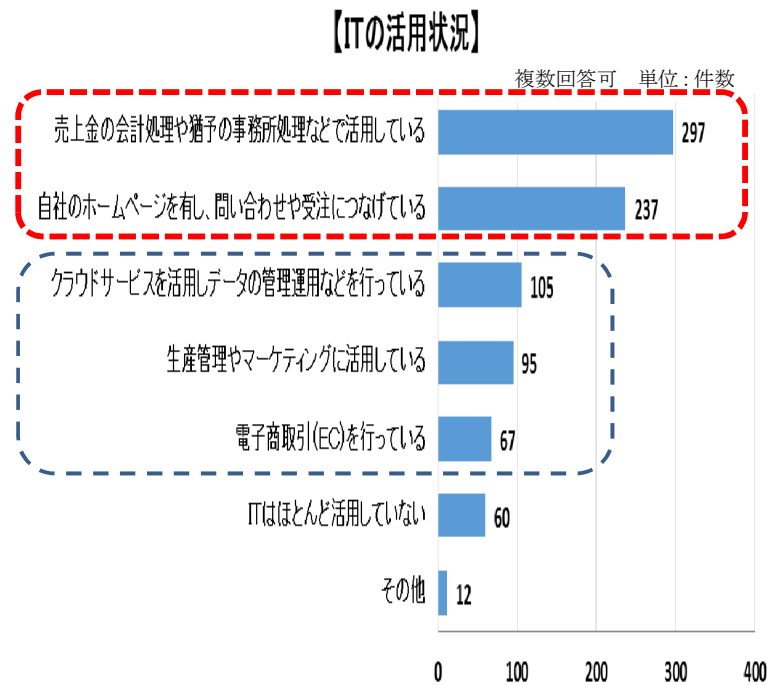
2. 回答企業の属性

- ① 「売上高は増加」は48.2%。また、1年前と比べ72.5%の企業が「従業員数は増加していない」と回答。
- ② サービス業においては、従業員「増加していない」が8割を占めている一方、売上高が「増加した」と回答した企業は52.5%と高い割合を占めている。

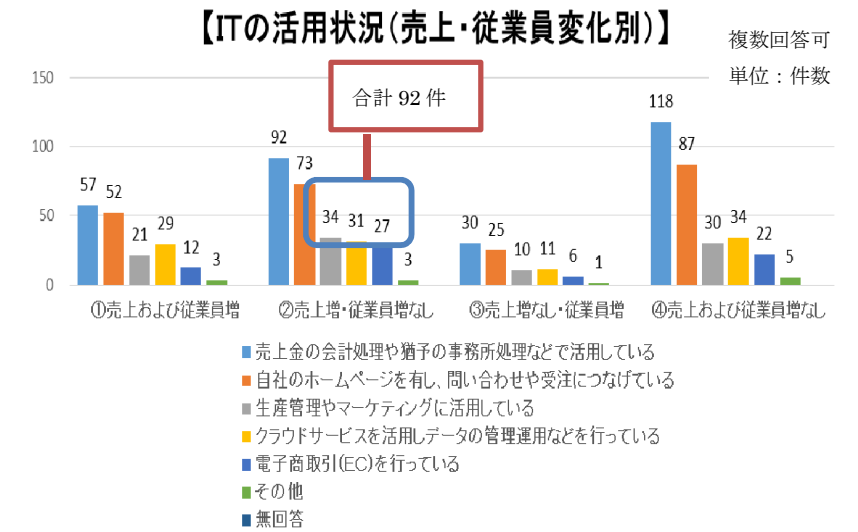


3. 業務上でのITの活用

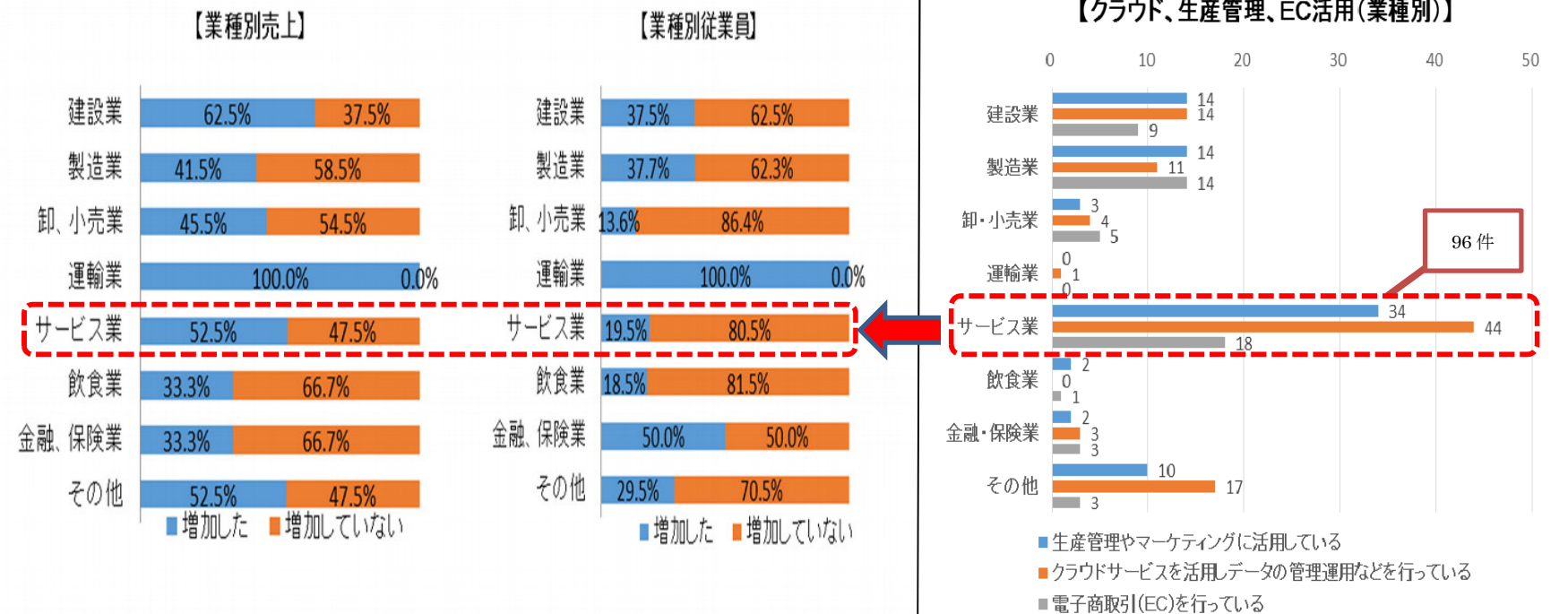
③ 「売上金の会計処理や事務処理」が297件でトップ。次いで「自社のホームページを有し、問い合わせや受注につなげている」が237件。



④ 「売上高増・従業員増なし」の事業者群は、「クラウドサービス」、「ITによる生産管理やマーケティング」、「ECの利用」が合計92件と他の事業者群と比べ高い。



⑤ サービス業は、クラウド、生産管理、EC活用の合計が96件とトップで、IT活用に積極的。

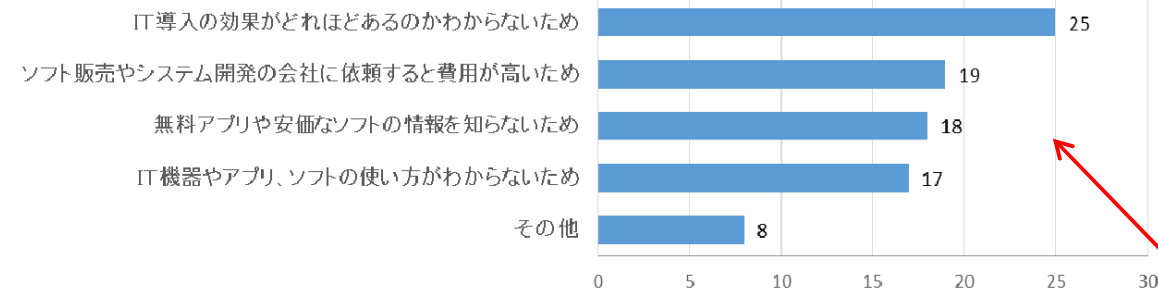


4. IT活用上の課題

⑥「IT導入の効果がどれほどあるのかわからない」が25件でトップ。次いで「ソフト販売やシステム開発の会社に依頼すると費用が高いため」が19件。

【自社にとってITを活用していない理由】

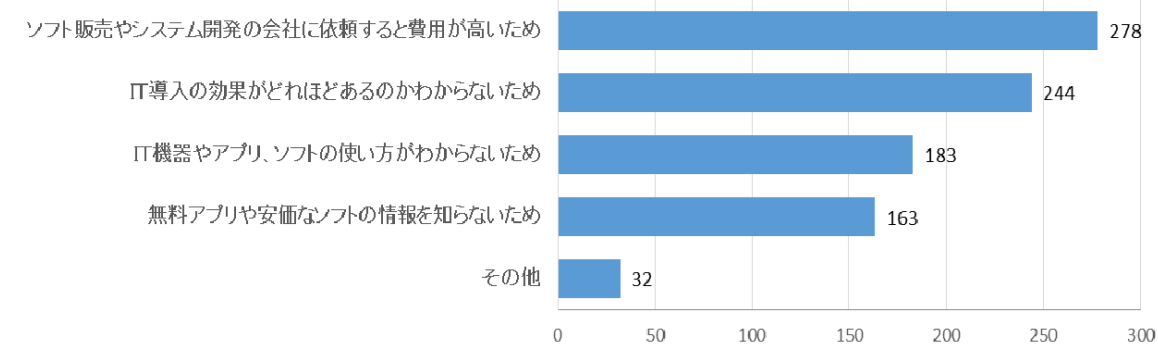
(ITはほとんど活用していないと回答した企業のみ回答) 複数回答可 単位: 件数



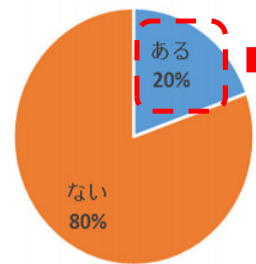
⑦「ソフト販売やシステムの会社に依頼すると費用が高いため」が278件でトップ。次いで「IT導入の効果がどれほどあるのかわからないため」が244件。

【中小企業、小規模事業者のIT導入が進まない理由】

複数回答可 単位: 件数



【IT活用における業界特有の課題】



【主な業界特有の課題等の内容】

- ・購入対象社が少なくソフト等が高額となるため (建設業)
- ・お客が高齢の為、IT化しても効果が望めない (製造業)
- ・手作業によるものづくりのため (製造業)
- ・業界自体がITに疎い (卸・小売業)
- ・ITに詳しい人材が少ないため (卸・小売業)
- ・ECでのクレジット決済だと入金サイトが遅い (卸・小売業)
- ・業界において、紙ベースで対応する資料が多い (サービス業)
- ・労働集約型の職種である (サービス業)
- ・社員のIT活用のスキル (サービス業)
- ・導入のための人手が足りないため (サービス業)
- ・取引先からの要求に対応するうえでIT化する必要性がないため (サービス業)
- ・業界内のルールや規定により導入したシステムが利用できなくなる可能性があり、導入に慎重にならざるをえないため。(金融・保険業)
- ・サイバー攻撃の脅威、セキュリティ対策 (金融・保険業)

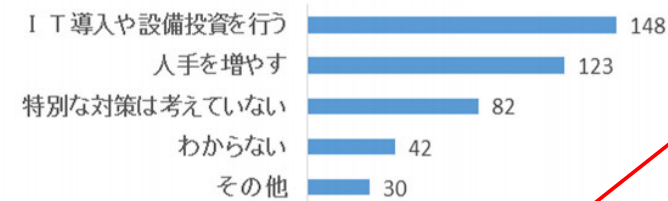
⑧ IT活用における業界特有の課題として、主に、「IT化しても効果が望めない」、「ソフトなどが高額となる」の他、「ITに詳しい人材が少ない」なども挙げられた。

5. 生産性向上のための取り組み

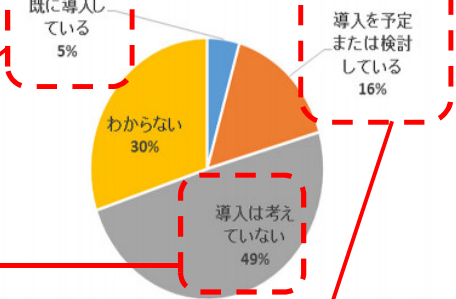
⑨ 生産・サービスを維持拡大するうえで、「IT導入や設備投資を行う」が148件でトップ。次いで「人手を増やす」が123件。
⑩ 一方で、「IT導入の状況」に関する回答は、「導入は考えていない」が49%でトップ。次いで、「わからない」が30%。

【生産・サービスを維持拡大するために考えている対策】

複数回答可 単位: 件数

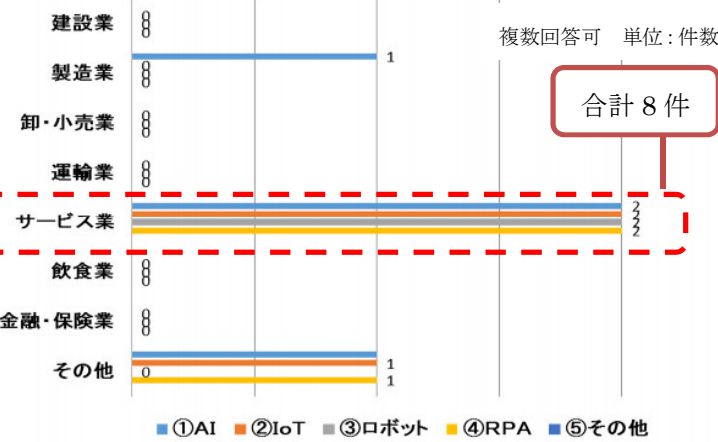


IT導入の状況



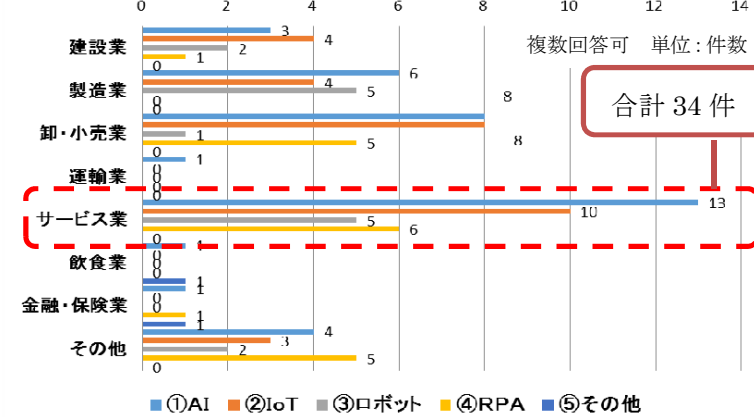
【導入しているITの内容】

複数回答可 単位: 件数



【今後導入を予定しているITの内容】

複数回答可 単位: 件数

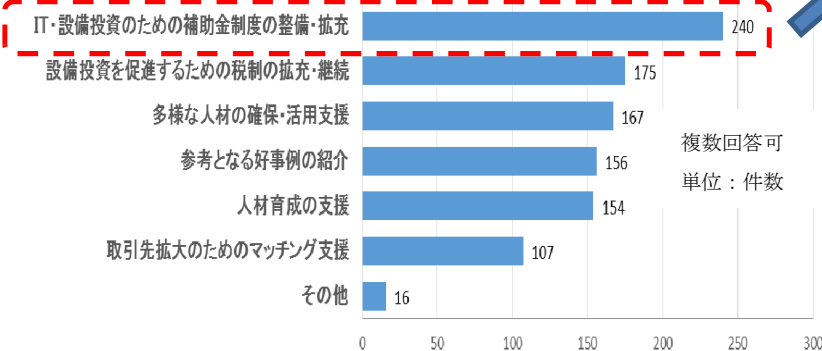


6. 生産性向上に関する行政、商工会議所に対する要望

⑪ 「IT・設備投資のための補助金制度の整備・拡充」が240件でトップ。

【行政、商工会議所に対する要望】

複数回答可 単位: 件数



⑫ ITの導入にあたり活用した補助金として、「活用していない」が54件でトップ。

【ITの導入にあたり活用した補助金】

複数回答可 単位: 件数

